

農林水産省土地改良事業等 請負工事標準歩掛の改正等について

農林水産省 農村振興局 整備部 設計課 施工企画調整室



はじめに

農林水産省が行う土地改良事業等で実施する工事を一般に土地改良工事等と称しており、その工種は、ダム、頭首工、用排水機場、開水路、管水路、畑地かんがい施設、ほ場整備工など多岐にわたっています。これらの工事の施工形態は、各工種とも、近年の社会環境の変化、土木技術の進展、建設機械の発展・普及などさまざまな要因により変化してきています。

農林水産省は、これらの要因の変化の的確な把握に努め、常に適正な標準歩掛及び諸経費となるよう、毎年、各種要因を考慮して実態調査等を行っております。この実態調査結果に基づき、土地改良事業等請負工事の標準歩掛及び諸経費（現場管理費及び一般管理費等）の改正を行い、平成31年度から適用することとしました。また、平成28年10月から施工パッケージ型積算方式を導入しており、2019年10月には、更に施工パッケージ工種を追加することとしましたので、ここに紹介します。



改正の概要

(1) 土地改良事業等請負工事標準歩掛は、農林水産省及び国土交通省の二省で共通する歩掛につ

いては二省共同調査歩掛として、また、農林水産省の特有な歩掛については、単独調査歩掛として施工実態調査を行っているところです。

これらの調査により、平成31年度土地改良事業等請負工事標準歩掛として121工種を定めており、農林水産省単独歩掛としては、「ひび割れ補修工（表面処理工（研磨工））」等3工種の歩掛改正を行いました。また、国土交通省との二省共同歩掛としては、「場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）」等2工種の歩掛改正を行いました。

◆標準歩掛：121工種

◆新規歩掛：0工種 なし

◆改正歩掛：6工種

「ひび割れ補修工（表面処理工（研磨工）」、「芝付工」、「砂利舗装工」、「場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）」等

(2) 土地改良工事積算基準の諸経費についても、農林水産省及び国土交通省の二省で共通する工種については、二省共同調査として、また、農林水産省の特有な工種については、単独調査として諸経費動向調査を行っているところです。

これらの調査により、平成31年度土地改良工事積算基準の諸経費として12工種（海岸工事、コンクリートダム工事、フィルダム工事は除く）の共通仮設費と全ての工種（15工種）の現場管理費の改正を行いました。



施工パッケージ型積算方式の導入

平成 28 年 10 月より、施工パッケージ型積算方式を導入しています。平成 31 年度は、1 施工パッケージを選定し、10 月 1 日以降の契約に係る工事から適用します。これに伴い、標準歩掛「多自然型護岸工（木杭打設）」は 10 月 1 日に廃止となります。

◆新規パッケージ：1 工種

「多自然型護岸工（木杭打工）」



おわりに

土地改良事業等請負工事の積算基準は、土地改

良事業等の請負工事費を算定する上で重要な資料の一つであり、発注者をはじめとし、民間においても請負工事費の積算における標準的な指標として広く活用されています。

また、施工パッケージ型積算方式についても、積算作業の省力化、設計価格の透明性向上に効果が期待されていることから、今後一層の拡充を図っていく予定です。

農林水産省では、今後も引き続き施工機械の動向、新技術・新工法等の施工形態の変化等、現場実態を適正に反映した積算基準の改正に取り組んでいきたいと考えています。

表－1 平成 31 年度土地改良事業等請負工事標準歩掛一覧表

番号	歩 掛 名	番号	歩 掛 名
	1. 土 工	24	*○ ⑥ 場所打杭工（ダウンザホールハンマ工）
1	* ① 機械施工の共通事項	25	* ⑦ 場所打杭工（アースオーガ工・硬質地盤アースオーガ）
2	② 振動ローラ締固め	26	* ⑧ 場所打杭工（リパースサーキュレーション工）
3	③ 盛土・埋戻	27	*○ ⑨ 軟弱地盤処理工（スラリー攪拌工）
4	④ 不整地運搬	28	* ⑩ 軟弱地盤処理工（高圧噴射攪拌工）
5	⑤ 人力荒仕上げ	29	* ⑪ 薬液注入工
6	⑥ 管水路基礎岩盤整形工（基面）		5. フリューム類据付工
	2. 共通工	30	① 鉄筋コンクリートフリーウム機械据付
7	① ネットフェンス工	31	② 鉄筋コンクリート柵渠人力据付
8	② 防護柵等の支柱削孔	32	③ 鉄筋コンクリート柵渠機械据付
9	③ コンクリートブロック積（張）工	33	④ 鉄筋コンクリート大型水路機械据付
10	④ 裏込工（ブロック積・ブロック張）	34	⑤ コルゲートフリーウム据付（人力）
11	⑤ 人力小運搬	35	⑥ 水路用鉄筋コンクリート L 形ブロック機械据付
12	⑥ 機械（不整地運搬車）小運搬	36	⑦ リフト台車によるコンクリート水路据付
13	⑦ 境界杭設置工		6. 河川・水路工
	* × 枠内中詰工（植生土のう）	37	① ウィープホール取付
14	* ⑧ プレキャスト法枠工	38	② サイド・アンダードレーン工
15	○ ⑨ 芝付工	39	③ ブロックマット設置工
16	* ⑩ 安定処理工（自走式土質改良工）	40	* ④ 消波工
	3. コンクリート工	41	* ⑤ 浚渫工（ポンプ式浚渫船）
17	① ダウエルバー取付	42	* × ⑥ 多自然型護岸工（木杭打設）
18	② コンクリート打設足場工	43	* ⑦ 多段積かごマット工
	4. 基礎工		7. 管水路工
19	* ① 鋼管杭・既製コンクリート杭打工（パイルハンマ工）	44	① 管水路基礎
20	* ② 既製杭の杭頭処理工	45	② 硬質ポリ塩化ビニル管人力布設
21	* ③ 既製コンクリート杭カットオフ工	46	③ 硬質ポリ塩化ビニル管機械布設
22	* ④ 鋼管・既製コンクリート杭打工（中掘工法）	47	④ 強化プラスチック複合管機械布設
23	* ⑤ 場所打杭工（大口径ボーリングマシン工）	48	⑤ ダクタイル鋳鉄管機械布設

番号	歩 掛 名	番号	歩 掛 名
49	⑥ 鋼管機械布設	87	* ② 集水井工（プレキャスト土留工法）
50	⑦ コルゲートパイプ機械布設	88	③ 集排水ポーリング工
51	⑧ 鋳鉄管切断	89	* ④ 集排水ポーリング孔洗浄工
52	⑨ FRPM 管切断	90	* ⑤ かご工
53	⑩ 制水弁据付工（人力）	91	* ⑥ 山腹水路工
54	⑪ 制水弁据付工（機械）		
55	⑫ 空気弁据付工（人力）		
56	⑬ 小バルブ類取付工（人力）		
	8. 道路工		13. コンクリート補修工
57	* ① 路体・路床工	92	○ ① ひび割れ補修工
58	* ② コンクリート舗装工	93	② 開水路目路補修工（成型ゴム挿入工）
59	○ ③ 砂利舗装工	94	③ 開水路目路補修工（充填工）
60	* ④ グラスアスファルト舗装工	95	④ 既設水路断面修復・表面被覆工
61	* ⑤ PC 橋架設工		
62	* ⑥ 道路附帯工		14. 復旧工
63	* ⑦ 防護柵設置工	96	① 畦畔復旧工
		97	② 耕地表土掘削・埋戻（機械）
		98	③ 耕地復旧（耕地）
	9. ほ場整備工		15. 仮設工
64	① ほ場整備整地工	99	① 土のう設置・撤去
65	② 基盤整地及び簡易整備	100	* ② 大型土のう工
66	③ 暗渠排水工	101	③ 水替工（小口径）
67	④ 自動埋設暗渠工	102	* ④ 締切排水工
		103	⑤ 釜場設置撤去工
	10. 農地造成工	104	* ⑥ ウェルポイント
68	① 人力刈払	105	* ⑦ 仮設材設置撤去工
69	② レーキドーザ抜根	106	⑧ たて込み簡易土留
70	③ レーキドーザ排根	107	* ⑨ 鋼製足場
71	④ リップドーザ岩掘削	108	* ⑩ 支保工
72	⑤ アングルドーザ（階段工）	109	⑪ 土工用マット敷設
73	⑥ リップドーザ（耕起・深耕）	110	○ ⑫ 敷鋼板設置撤去
74	⑦ レーキドーザ及びブルドーザ（しわよせ工法）	111	* ⑬ 仮橋・仮栈橋工
75	⑧ 土壌改良資材散布（ライムソワー）	112	⑭ 道路補修
76	⑨ 有機質資材散布（マニアスプレッダ）	113	* ⑮ バイプロハンマ工（鋼矢板・H 形鋼）
77	⑩ ロータリ（直装式）耕起砕土	114	* ⑯ 鋼矢板打込み（アースオーガ併用圧入工）
78	⑪ 石礫除去工（人力）	115	* ⑰ 油圧圧入引抜工
79	⑫ 石礫除去工（機械）	116	* ⑱ 油圧圧入引抜工（ハット形鋼矢板）
80	⑬ ケンブリッジローラ鎮圧	117	* ⑲ 油圧圧入引抜工（硬質地盤）
81	⑭ 雑物除去（農用地造成工用）	118	⑳ 交通誘導警備員
82	⑮ 畑面植生		
	11. トンネル工		16. 共通仮設
83	① 岩トンネル（レッグ工法）	119	* ① 重建設機械分解組立運搬
84	② 岩トンネル（ドリルジャンボ工法）	120	② パイプライン継目試験
85	③ トンネル仮設備	121	③ 現場溶接部 X 線検査（鋼管類）
	12. 地すべり防止工		○ 改正歩掛：6 工種
86	* ① 集水井工（ライナープレート土留工法）		☆ 新規歩掛：0 工種
			* 二省共同調査歩掛（国土交通省・農林水産省）
			× 4 月・10 月廃止歩掛：2 工種

表－2 2019 年 10 月から導入する施工パッケージ

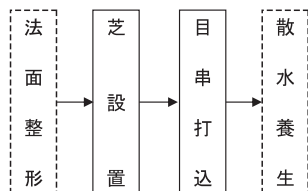
NO	パッケージ名称
1	多自然型護岸工（木杭打工）

図-1 歩掛改定概要

芝 付 工

施工概要

人工芝を使用した全面張りによる芝付け作業をする。



本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

改正概要

◆施工歩掛の見直し

芝付工の10㎡当り施工歩掛を下表に変更する。

◆材料数量の見直し

10㎡当りの人工芝数量を下表に変更する。

芝付工の歩掛				(10㎡当り)	
工種区分	材料	材料規格	数量 (㎡)	世役(人)	普通作業員(人)
現行歩掛	人工芝	幅50cm程度	11.6	0.03	0.23
	人工芝	幅100cm程度	11.6	0.03	0.23
改正歩掛	人工芝	幅50cm程度	10.8	0.06	0.17
	人工芝	幅100cm程度	10.8	0.06	0.17

芝 付 工 状 況



人工芝の設置作業

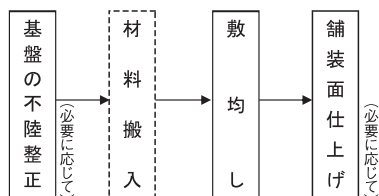


目串しの打込作業

砂利舗装工

施工概要

耕作道路等における砕石等の敷均し。



(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

(注) 舗装面仕上げは、横断勾配等を指定する場合、ほ場への路面排水等の流出防止、または飛散防止の必要がある場合、第三者の通行が見込まれる場合等の簡易な締固め作業である。

改正概要

◆使用機械の見直し

・敷均し幅3.0m以上の敷均し機械をブルドーザ3t級からバックホウ 0.28㎡ とする。

◆材料割増率の見直し

・材料割増率を舗装面仕上げ無し0.15、有り0.16とする。

砂利舗装工 施工状況



不陸整正



敷均し



舗装面仕上げ



不陸整正



敷均し

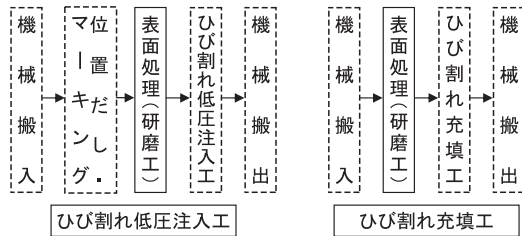


舗装面仕上げ

コンクリートひび割れ補修工(表面処理工(研磨工))

施工概要

コンクリートひび割れ補修工における人力による表面処理(研磨工)作業をする。



本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

改正概要

◆施工歩掛の見直し

表面処理工(研磨工)の施工歩掛を下表に変更する。

表面処理工(研磨工)施工歩掛 (10m当り)			
名 称	単 位	現行歩掛	改正歩掛
普 通 作 業 員	人	0.32	0.65

(注)表面処理(高圧洗浄)を実施する場合は、適用しない。

コンクリートひび割れ補修工(表面処理工(研磨工))状況



開水路の研磨作業(1)



開水路の研磨作業(2)